

Press Release

報道関係各位

2025年7月22日
Hmcomm株式会社
(東証グロース 265A)

現場密着型コンサルティングの提供開始

- ～生成 AI・LLM×IoT データ連携で独立系中堅メーカーの業務改革を伴走支援～ -

Hmcomm株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：三本幸司）は、AIソリューション領域における新たな柱として、現場密着型コンサルティングサービスの提供を順次開始いたします。本サービスは、現場起点での業務プロセス変革を支援し、リアルデータ活用と AI 技術の融合により、現場主導の DX を後押しいたします。

第1弾として、独立系中堅メーカーを主な対象に、IoT 機器からのデータ取得・活用を強化するサービスをリリース。音声・音響分析のみならず、IoT センサーデータの統合活用までカバーし、現場の業務効率化・意思決定支援・ナレッジ継承を目指します

■背景

中堅製造業における人材不足・業務の属人化・ノウハウ承継の難しさ、現場データ未活用問題が顕在化しています。センサーや IoT 端末導入後も「データの活かし方が分からない」「経営や現場改善に直結しない」などの声が多いのが現状です。Hmcommは生成 AI と業務設計、さらに IoT をかけあわせ、現場に即した DX の“次の一手”をご提案します。

■サービス概要

- 対象企業：独立系中堅メーカー（製造／物流／設備保守など）
- 支援内容：
 - 業務棚卸・課題整理（IoT データ/現場観察を活用）
 - IoT・センサーデータの可視化・モニタリング基盤構築
 - 生成 AI／自然言語処理を活用した課題解決 PoC 設計・運用
 - 現場作業の自動記録・異常アラート自動化
 - マニュアル／議事録／報告書等の生成自動化

- 社内教育・データリテラシー研修

■【活用イメージ】 — IoT を活かした現場密着・課題解決事例

- 設備異常検知・メンテナンス高度化

設備のIoTセンサーから稼働・温度・振動等のデータを取得し、変化検知AIで異常兆候を早期に自動通知。現場担当者には生成AIが要因仮説・対応例を自動で提案。点検・修理履歴も日報・報告書として自動作成し、属人化を解消。

- 現場工数・作業実績の可視化

作業員の入退場・作業工程をIoTタグで見える化。生成AIが滞留工程やボトルネックを日・週単位で要約し、現場のムダ取りや改善提案を支援。

- 安全・品質確保の自動監視

作業環境のIoTセンサー（温湿度、騒音、気体検知など）から得たデータと作業内容を連携させ、安全基準逸脱時に即時通知・自動記録。品質トラブル解析は生成AIが過去データから傾向要因を指摘。

- 顧客や金融機関への説明強化

蓄積IoTデータとAI分析結果をレポート生成・可視化。効果検証や改善ロードマップ作成も容易となり、金融機関への「DX進捗説明」や補助金申請資料の自動化も実現。

■今後の展開

2026年度末までに製造業を中心に50社以上への導入を目指し、地方自治体・地域金融機関との連携による「地域×AI×IoT」の推進も展開予定です。

■コメント

ソリューション&デザインセンター長 吉見太一

独立系中堅メーカーには現場に根ざした改善文化や高度な技能が息づいています。そこにIoTと生成AIを融合することで、現場状況のリアルタイム把握や属人化解消、情報資産の再活用といった“次の一手”が実現できます。Hmcomは、そうした企業のパートナーとして、着実な変革を支援してまいります。

<本リリースに関するお問合せ>

報道関係者様：Hmcom株式会社 IR担当 hm_ir@hmcom.co.jp

企業様：Hmcom株式会社 営業マーケティング部 sales_team@hmcom.co.jp

TEL：03-6550-9830 FAX：03-6550-9831